

ホールアース農場

旧芝川町の下柚野周辺で約1.8ヘクタールの農地を借受け、米と野菜を育てて4シーズン目となります。

大学卒業後、リゾート開発会社に就職し、家(寮ですが)も職場も六本木という都会的な生活に身を沈めていましたが、3年後には「自分の居場所ではない」と気付きました。上司ではなく、社会に直接評価される仕事がしたい!と退職。

その後入学した大学院で「環境」と「観光」の両立を図る「エコツーリズム」という運動に出会い、研究論文を書くためにインターンで訪れたホールアース自然学校にそのまま就職。



援農隊の受け入れも積極的に行っています

自然ガイドや地域活性化の支援、企業や行政との協働事業の仕事がずいぶんとやりました。これが自分の天職だと思っていました。各地で社会運動を展開している方々に触れるなかで、「実践者」としての生き方に強く惹かれ、生業としての農業の世界に足を踏み入れました。

ホールアース自然学校の新規事業として農業生産法人を設立し、代表者となりましたが、実家が農家でもなければ、農業研修を受けたこともないド素人。

有機農業予備校でなごみ農園さんに月1回通いながら、平行して自社農場の経営をゼロからスタート。本屋で農業雑誌を立ち読みしながら、分からないところはネットで動画検索。失敗から学び続けて4年目。ようやく年間通じて70種類くらいの野菜の栽培方法とアイガモ水稲同時作の基礎が見えてきた気がします。しかし、目指すところは「自然学校型の農業」。米・野菜の生産・販売をベースとしながらも、農業体験プログラム企画・実施、企業・学校などとの連携事業に展開してゆく予定です。

(2015年8月記)

ホールアース農場 平野 達也

就農：平成22年11月 畑の場所：富士宮市 柚野、猫沢
栽培面積：畑130a 田70a 栽培作物数：80種類
主力作物：水稲、人参、餅・干し野菜等の加工品
連絡先：wens.gr.jp/farm



活動紹介

「有機農業予備校」

新しく有機農業を始めたい、有機農業とはどんなものが学びたい、という人に向けたプログラムです。現役の有機農家が畑や田んぼで実際の作業を通して有機農業の基本を教えています。

平成23年の春にスタートし、平成28年までに46人の「予備校生」が受講しました。

本格的に研修する前に有機農業とはどんなものか知りたい、家庭菜園をするので勉強したい、など様々な人が静岡県内だけではなく東京などからも受講したりしています。

この中には、現在富士山麓有機農業推進協議会のメンバーもいますよ。



合鴨農法の田んぼで実習